



静岡県議会議員 (富士市選出) ふじのくに防災士

桜町ひろき

1965年9月6日生まれ(51歳)

2005年シヤトコ労働組合 中央執行委員長

2007年静岡県議会議員選挙 初当選

2011年静岡県議会議員選挙 2期目当選

2014年民主党静岡県連幹事長代理

2015年静岡県議会議員選挙 3期目当選

2016年ふじのくに県民クラブ幹事長



HPアドレス:<http://www.h-sakuramachi.net/>

6月25日は知事選挙の投開票日でした。告示日の1か月半前に三期目を目指して出馬を決めた川勝氏が82万票を獲得して当選されました。投票率は46%で前回の4年前の49%を下回りましたが、県民の関心が低いと言われていた中、思いのほか高い投票率であったと思います。

知事選のマスコミ報道を見ていると、静岡市長との確執ばかりが取り上げられ、溝口候補との政策的な違いを報道するケースはあまり見受けられませんでした。当選後の川勝氏も「私の川勝となる」と強調していましたので、今後はマスコミが飛びつくような話題提供でなく、未来に向かった政策について議会の中で建設的な議論を期待したいと思います。

選挙期間中の有権者アンケートを見ると、新知事に期待することとして最も多かったのが医療福祉対策で、次いで雇用経済対策、防災対策、人口減対策と続きます。やはり県民の多くは世代を超えて福祉の充実を求めていることがわかります。川勝知事の持論は「文化力の向上が県民の豊かさにつながる」ですが、県民アンケートで文化力の向上に期待する人数は10.2%と少ない結果となりました。まずは県民生活の安心安定と、景気がよくなり若者の雇用先を確保することが川勝県政三期目の優先課題だと思います。この点を議会の立場から分析、提言していきます。